



# 星が丘中学校だより

第8号

令和3年11月30日

発行責任者 田中芳浩



ピンチをチャンスに変えて 創り出そう よりよい<sup>みらい</sup>明日

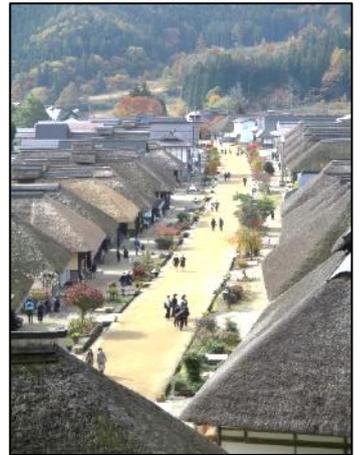
「星が丘中学校」ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

## 霜寒の候

日ごとに寒さが増し、冬の訪れを感じるようになってきました。新型コロナウイルス感染症については、新たな変異株「オミクロン株」が見つかりました。特性は、はっきりしていないようですが、3密の回避などは感染防止策としては有効とのことですので、引き続き、対策を徹底してまいります。

## 3年生修学旅行 唯一無二の仲間とともに 新たな発見・感動を探しに ～遙かなる旅路へ～

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、2度の延期の後、11月1日より1泊2日で福島方面への修学旅行を実施しました。感染対策等を考慮し、学級ごとに、浜通り、中通り、会津の各名所を巡り見学しました。主な見学地は、鶴ヶ城、会津武家屋敷、東北サファリパーク、野口英世記念館、あぶくま洞、いわき石炭・化石館、アクアマリンふくしま等で、宿泊は土湯温泉の風望天流太子の湯山水荘で全館貸切でした。日数は縮小しましたが、生徒たちは、嬉しそうに活動し、学校に帰校した各々の顔には、満足した様子が多くみられました。



## 避難訓練（地震を想定して） 日時の周知なしでの訓練を行いました

今回の避難訓練は、週の初めに、避難訓練は今週のいずれかの日で行うことだけ伝え、実施の日時を知らせずに行いました。11月17日（水）昼休み、生徒たちは校庭で遊んだり、校舎内の各所で会話を楽しんだり、いつもの日常を過ごしている中、副校長先生から、「ただいまから避難訓練を始めます。」との訓練開始の放送。しかし、生徒たちは慌てることなく、放送の

指示を聞き、一次避難（教室や特別教室の机の下に入る者、廊下にしゃがみ頭を守る者、建物から離れ指示を待つ者）をし、次の避難の放送で校庭への避難（二次避難）をしました。避難時間は第1回目（5月実施）の避難とほぼ同じで、無事に非難できました。災害はいつ起こるか分かりません。各ご家庭でも、万が一に備え、どんな対応をとるか話し合っておいてください。



二次避難 クラスごとに人員確認

## 土曜授業 オンライン確認

11月20日の全市一斉土曜授業では、新型コロナウイルス感染症対策のため授業参観は行わず、生徒の下校後、クロムブックの接続を確認し、担任による2時間目の授業の録画をクロムブックで視聴いただきました。ご協力いただきましてありがとうございました。また、学校では、1校時に、創立記念に係る講話及び「愛惜の合唱」の過去の映像の視聴を行いました。創立記念の講話として、本校の歴史の概略について次のような話をしました。



生徒の帰宅をMEETで確認する担任の先生方



図1 創立当時の学校



図2 昭和43年度 校舎全景



図3 昭和44年度 校舎全景

### 創立は、昭和31年4月1日（1956年）

一条中学校と陽西中学校の学区の一部を通学区域として、「**戸祭中学校**」として創立されました。場所は、現在の戸祭小学校の所で、住所は、戸祭町新川74番地でした。

生徒数は571人、教員数は18人で13学級でした。

しかし、4月1日時点では、校舎は未完成で、陽西中学校の校舎の一部を借用し、2部制で授業を行っていました。

同年6月には校舎が完成し、6月9日に、陽西中学校から移転しました。図-1は、当時の学校の全景です。

そして、同年7月16日には、校名を「戸祭中学校」から「**星が丘中学校**」に変更となりました。今でこそ、校名に平仮名が使われているのは珍しくありませんが、当時はかなり珍しかったようです。

そして、昭和43年度まで、現在の「戸祭小学校」の地に「星が丘中学校」が、現在の「星が丘中学校」の地に「戸祭小学校」がありました。図2は、移転前の星が丘中学校の全景です。

創立から14年目の昭和44年4月に、本校と戸祭小学校とで、校舎の交換が行われ、現在のようになりました。図3が交換当時の校舎全景です。まだ、南校舎は建っておらず、北校舎の東側も建築中でした。また、体育館の南側には2階建ての木造校舎がありました。

### 1年生ふれあい文化教室 11/15・16



生の民謡を聞き、和楽器を体験しました。コロナ禍であるため、3回に分けての実施としました。

### 2年生高等学校訪問 11/18



学校周辺にある4校の私立高校を訪問しました。本校では、キャリア教育の一環として、2年生が周辺の私立高校へ学校訪問しています。

### 抗原簡易キットについて

国より各小・中学校に対し、新型コロナウイルスの抗原簡易キットが配布されました。この簡易キットは、基本的には教職員等への使用を想定しておりますが、生徒への使用も可とされています。登校後に発熱等の風邪症状がみられた生徒には、ご家庭に連絡を入れ迎えに来ていただき、医療機関の受診をお勧めしていますが、お迎えに来ていただくまでに時間のかかる場合で、感染拡大防止の観点から、学校が学校医と相談し、早期の発見・対応が必要と判断した場合には、保護者の同意のうえで、簡易キットによる検査を実施させていただくことがありますので、予めご承知おきください。